

町田通勤寮だより

NO 40 2013年7月

東京都町田通勤寮

〒194-0045 東京都町田市南成瀬1-5-3

電話 042(739)0491

巻頭言

昨日、参院選が公示されました。通勤寮にも利用者さんの投票所入場券が続々と届いています。今回の選挙からインターネットによる選挙活動が解禁になりました。と言っても、ネットで投票ができるわけではありませんから、これがどれほどの影響を与えるのか、正直よくわかりません。多少でも若者の投票率が上がったのでしょうか？ただ、インターネットが、またひとつ世の中の仕組みを変えたという点では注目したいところです。Windows 95が発売されてから18年。携帯電話の進化と共に、ものすごいスピードで普及してきました。最近のスマートフォンにあっては、もはや携帯電話というよりも、通話機能付きのパソコンという方が正しいような気がしま

す。現在、携帯電話の国内の契約数は人口よりも多い1億3千万台だそうです。

ご多分に漏れず通勤寮でも多くの利用者さんが携帯電話をもっています。そして、その携帯電話にまつわるトラブルの多いこと…。よくある例が、耳を疑うような通話料金の請求がきたり、身に覚えのないサイトからの利用料金があったりと、お金に関するトラブル。しかし、それよりも深刻なのはメールのやりとりや、SNS、無料通話アプリなどに振り回された末の人間関係のトラブルです。これから夏本番、仕事だけではなく、楽しい思い出づくり(…思い出はつくろうとするものではないとは思いますが)も結構なことですが、携帯電話を介した安易なやりとりで、むやみに傷ついたり傷つけたりしないほうがいいと思います。

便利なものはどんどん利用すればいいと思いますが、道具に振り回されてしまわないように気を付けてほしいものです。当たり前のことですが、携帯電話の向こう側には生身の人間がいます。そのことを思いやれるような気持ちを大切にしてほしいと思います。

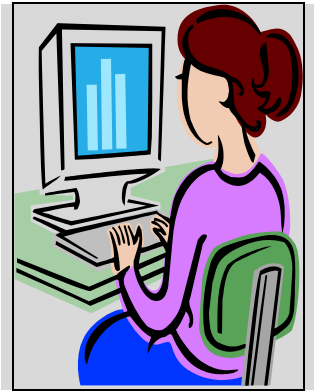
(岩田)



就労講座

平成25年度最初の就労講座は、5月10日(金)に実施しました。今回の講師は、あきる野市障がい者就労・生活支援センターあすくの市村就労支援コーディネーターにお話をしました。「働くことってどういうこと?」「働くための心がまえ」「会社が求めている人材(会社が欲しい人)とは?」をテーマに、利用者参加型の質問形式で行われました。講義を聞くだけでなく、講師の問いかけに対して手を挙げて発言するなど、より参加している実感があり、楽しく受講している印象を受けました。最後に、市村講師より「大事なことは、周囲の人の言葉を素直に受け止め、今の通勤生活と仕事に真面目に取り組むことです」との話があり、皆さん深く頷いていました。今回の講義内容を自分なりにもう一度よく考え、これからの就労に活かしてもらえればと思います。

(大槻)



昼食作り

5月26日(日) 「今年度初めて調理実習」
今年初参加の人も含めて男子2名女子2名に別れて調理実習を行いました。

「基本の手洗い」

一人一人丁寧にやってもらいました。是非、正しい手洗いを身につけてください。最後に水を良く切ってペーパー一枚でふきとりましよう!

「テーマは麻婆豆腐の素を使って簡単においしく作りましょう」

献立は麻婆丼・ゆで野菜・わかめスープ・フルーツ。簡単に美味しく出来上がり、ポリウムもあり好評でした。次回7月は夏野菜を使ったメニューにしたいと思います。

(大場)



食欲がそそられます…



お味はいかかでしょう?

東京都障害者スポーツ大会

6月2日(日)に駒沢オリンピック公園総合運動場で開催された第14回東京都障害者スポーツ大会のソフトボール競技に町田通勤寮も参加しました。

前日の天気予報では雨も危ぶまれており、4月に雨天のため中止になった関東地区通勤寮ソフトボール大会の悪夢が甦りましたが、皆さんの日頃の行いが良いのか(?!)、当日は天候に恵まれ、最高のコンディションで試合をすることができました。

通勤寮から10名、グループホームから5名の計15名の参加人数があり、岩崎監督のもと一致団結して試合に臨みました。

初戦は、第一試合の10時から原町成年寮と対戦。少し緊張した顔つきの選手もいましたが、全員気合十分。意気揚々と試合に臨むも守備でのミスが多発し、あれよあれよと失点を重ね不利な展開に。攻撃で何とか挽回を試みるも、結果は7対16で敗戦してしまいました。

トーナメント方式で、下位決定戦の第5試合は最終の15時10分から。長い休憩を挟み(少し練習をしましたが)、次の対戦相手は江東通勤寮です。「何とか勝って寮に帰ろう」と選手全員の気持ちがボールに乗り移ったのか、ヒットが繋がりがり猛打爆発。大会ルールの時間制限により攻撃途中で試合が終了するも、結果は14対9で快勝。全員、笑顔で勝利を喜び合いました。

帰路の車中では疲れ果てて眠っている人がほとんどでしたが、皆さん良い表情をしていました。寮内とは少し違った一面を知り、とても

充実した一日になりました。



試合を前に皆、やる気充分です



暑い中本当によくがんばっていました

野球観戦

6月9日(日)に神宮球場まで野球観戦に行ってみました。今回は東京都善意銀行が社会福祉施設の利用者を対象としてプロ野球の試合に招待してくれるという企画に見事当選しました!(まさか応募数の多い日曜日に当選するとは思っていませんでした…)。ありがたや)。二名の利用者に付き添い、神宮球場に足を踏み入れました。

(大槻)

クラブ活動

6月16日(日)に今年度2回目のクラブ活動(お茶・お花)を食堂で行いました。

毎回お世話になっている川添先生に講師をして頂いて、参加者は男性2名、女性1名の計3名でお茶の下準備や道具を揃えたり積極的に動いてくれました。

お花は最初に“ガマ”という変わった形の植物で「稲羽の素鬼(いなばのしろうさぎ)」と言い、兎がワニ(サメの事)を数を数えてあげると向こうの島まで並べて騙して渡り、怒った最後のワニに毛を剥ぎ取られると言う日本神話を交えながら、生け方を教わった。ガマの葉は下から上へと親指を下にしてしごく丸い動きが出ると説明を受けるが、なかなか難しいようで何度も挑戦していた。器に対して長さや高さのバランスを計りながら進めて行き、次に“ギガンジウム”というポリウムのある紫の綿毛のようなお花に移り、切ると赤い液が出てくるという特徴があった。種をはたいて落としてから生けはじめ手前

に存在感を出してみたり、バランスを意識してみたり、動きを出してみたり…

最後に“グラジオラス”で全体のバランスを考えながら生けて行き、残った葉の部分も切り口を見せないように使い『ゴミを残さない』のが上手な生け方であると教わる。

それぞれ『グラジオラスの見せ方が上手』『グラジオラスとギガンジウムのコンビが良い』

『ガマの葉の動きが丸く出ていて良い』とお褒めの言葉を頂きました。

次にお茶の時間に移り“表千家”の方式で、お茶菓子をおかえし”

という紙を用いて作法を教わりながら緊張気味に味わっていました。

次に先生がお茶の点て方の見本を見せて下さって最初の寮生が頂き、お茶を頂いた後は器の鑑賞の時間で『器はあまり高く持ち上げると落としてしまうので気を付ける事、どんな絵が描かれているのか左右ゆ

っくりと眺める事』と教わる。あとの2名分を最初に頂いた寮生がもてなすと言う形で進み、緊張からなかなか動きがスムーズにいかなかったり、時間がかかってしまったりしましたが『お茶は苦い物と思っ

ていたけどそうでもなかったね』『作法は難しいけど楽しかった』などの感想が聞けました。講師からはお茶は時間の無駄を嫌うので、気を付けましょうとアドバイスを頂きました。3名ともお花、お茶の時間を楽しく過ごせたようでした。

(浅田)

編集後記

今後の予定

フクシア使い

学園作品展